５　類義語を使い分ける［語］

　「洗濯物を干す」とも「洗濯物を乾かす」とも言います。では、「干す」と「乾かす」は同じでしょうか。比べてみましよう。

　○魚を日に干す

　×魚を日に乾かす

　×ぬれた髪を干す

　○ぬれた髪を乾かす

右のように、使い方に違いがあります。

　また、「やど」「旅館」「ホテル」の三つは、宿泊する場所という意味では同じですが、少し感じが違います。

　このように、意味はよく似ているけれど、使い方が違ったり、ニュアンスが違ったりするものを類義語と言います。

　類義語の選び方を間違えると、変な日本語になったり、イメージが誤って伝わったりする危険性があります。場面や文脈にピッタリ合った語を選ぶようにしましょう。

類義語の使い分けの例

にぎる　手に汗にぎる

つかむ　文章の大意をつかむ

にげる　　小鳥がにげる

のがれる　責任をのがれる

かえる　お客さんがかえる

もどる　行き過ぎて少しもどる

しみる　冷たい水に歯がしみる

にじむ　水にれてペンの字がにじむ

苦労　家が貧しいため苦労して学校を出た

苦心　新しい発明に苦心する

運命　会社の運命

運勢　今年の運勢

運動　　　いい運動になる

スポーツ　スポーツを見て楽しむ

応援　仲間のチームを応援する

援助　金銭的に援助する

鎮圧　反乱を鎮圧する

征服　他国を武力で征服する

分離　水と油が分離する

分裂　多くの党派に分裂する

ぐしょぐしょ　涙で顔がぐしょぐしょになる

びしょびしょ　水で机がびしょびしょになる

レッスン１　次の（　）の中から、最も適当な語を選んで○で囲みなさい。

⑴　凶悪な事件が続いているので、（厳格・厳重・厳正）な警戒が必要と思われます。

⑵　旅先では（危険・危機・ピンチ）な目にあわないように、十分に注意しなさい。

⑶　レトルト食品は調理法が簡単で、（簡素・手軽・単純）に利用できる。

⑷　自動車が壁にぶつかった（瞬間・一瞬・瞬時）に気絶してしまっていた。

⑸　どんなにがんばっても、これが（力一杯・精一杯・極力）だ。

⑹　ラッシュアワーを（避けて・よけて）、電車がすいている時間を選ぶ。

⑺　あやしい人物が近所を（さすらって・さまよって・うろついて）いて気持ちが悪い。

レッスン２　次の空欄に入れるのに最も適当な語を、｛　｝の中から選んで解答欄に書きなさい。

　　　事件の　　　に迫る。　　　　　　　　　　　　中心　　　［　　　　　　　　　　］

⑴　　委員会の　　　メンバーとして働く。　　　　　核心　　　［　　　　　　　　　　］

　　　対策が論議の　　　となっている。　　　　　　焦点　　　［　　　　　　　　　　］

　　　授業を欠席した　　　を説明する。　　　　　　事情　　　［　　　　　　　　　　］

⑵　　事故の　　　を明らかにする。　　　　　　　　原因　　　［　　　　　　　　　　］

　　　そのときの前後の　　　を述べなさい。　　　　理由　　　［　　　　　　　　　　］

レッスン３　次の例にならって、用例の「～」のところにその言葉が使える場合には○を、使えない場合には×を、指定された（　）①～⑬に書きなさい。

例

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ひらめく | 思いつく |  |
| × | ○ | 新しい方法を～ |
| × | ○ | ～ままに話す |
| × | ○ | いい解決策を～ |
| ○ | × | アイデアが～ |

⑴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 見通す | 見破る | 見抜く |  |
| ⑥（　　　　） | ○ | ①（　　　　） | 相手の気持ちを～ |
| × | ④（　　　　） | ○ | 相手の正体を～ |
| ○ | ⑤（　　　　） | ②（　　　　） | その人に才能があることを～ |
| ⑦（　　　　） | × | ③（　　　　） | 将来どうなるかを～ |

⑵

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 要　請 | 要　望 | 要　求 |  |
| ⑫（　　　　） | ○ | ⑧（　　　　） | 委員長になってほしいと～する |
| × | ⑩（　　　　） | ○ | ～を掲げる |
| ⑬（　　　　） | × | ○ | 金を返してくれと～する |
| × | ⑪（　　　　） | ⑨（　　　　） | あなたのご～はわかりました |

【解答】

レッスン１

　⑴厳重　⑵危険　⑶手軽　⑷瞬間　⑸精一杯　⑹避けて　⑺うろついて

レッスン２

　（それぞれ右から）⑴核心・中心・焦点　⑵理由・原因・事情

レッスン３

　⑴①○　②○　③×　④○　⑤×　⑥○　⑦○

　⑵⑧×　⑨×　⑩○　⑪○　⑫○　⑬×